

有限会社エコ・ライス新潟

新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
TEL:0258-66-0070 & FAX:0258-66-0447

クイーン倶楽部だより 1月号

東京家政大学教授 中村 信也 先生
医学博士

新連載

「人々の求める食品を」

医者であり、大学教授、そして推理小説作家といくつもの顔をもつ中村先生は薬膳の第一人者でもあるマルチな才能を持った方です。
今月号から毎月、「お米と健康」とテーマに連載をしていただきます。



「奈村信」のペンネームで小説を執筆



クイーン倶楽部の皆様、あけましておめでとうございます。

このたび新潟の生産者と知り合い、新潟の農産物を産学協同で商品開発をすすめていくことになりました、東京家政大学の家政学部栄養学科の中村と申します。

大学では公衆衛生学と健康管理学を教えています。公衆衛生学は、病気の予防と健康の増進についての現行の諸制度を解説し、保健問題について対策を考えていく学問です。健康管理学は文字どおり健康を保つにはどうすればよいかを考える学問です。私は週末に医者をやっており、健康に関することには自信があります。

日本は既に人口減少時代に突入し、六十五歳以上の高齢者が人口の二十五%を占める超高齢化社会を目前に控えているという立場にあります。政府は増え続ける社会保障費に躍起になって抑制しようとしています。医療費と介護費の自己負担増額はやむをえないでしょう。風邪をひいたという不安に医者にかかる時代は終わろうとしています。国民は「自分の健康は自分で守る」ということを自覚し病気防衛をせねばなりません。食品の開発と販売に対して、今以上に健康食品のニーズは高くなります。従来の健康食品は「元気になる」という幅広型食品から、「この症状をよくしたい」というねらい撃ち型食品に変わっていくでしょう。今後はこういう社会背景を分析しながら人々の求めるものをさらに追求していきましょう。そして、米にまつわる話なども含めて掲載したいと思っています。

中村信也教授略歴

- 昭和49. 虎の門病院勤務
- 昭和53. 東京大学医学部付属病院勤務
- 昭和62. 厚生省健康政策局医事課医事資格審査専門官
- 平成2. WHO西太平洋事務局技術移転課長
- 平成4. 環境庁環境保健部特殊疾病審査室長
- 平成5. 厚生省大阪検疫所長
- 平成8. 県立静岡環境衛生研科学研究所長
- 平成12. 東京家政大学家政学部教授

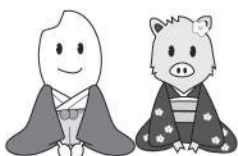
新春のお喜びを
申し上げます

有限会社 エコライス新潟
代表取締役 阿部 信行

新潟は、昨年のお雪が嘘のような雪の少ない正月を迎えております。会員の皆様の一年が穏やかであることを祈念いたします。

昨年「みんなでお米」として、トレーサビリティを行いました。本年は、より会員の皆様との交流を願ひ、東京でイベントを開催いたします。初めての試みですが、「顔の見える信頼」をテーマに冬の日本橋にエコライスをもち込みます。大勢の皆様の来場を心よりお待ちしております。

今年も米作りに打ち込むと共に、「お米文化」の普及にも邁進いたしますので、何卒ご愛顧の程、よろしく、お願い申し上げます。



《中村先生の所属学会は、日本整形外科学会、日本公衆衛生学会、東洋医学学会、栄養改善学会、日本渡航者学会、日本衛生食品学会など多方面で活躍されています。》

《中村先生は国際派。英国リーズ大学医学部で研究されたり、外務省象牙海岸共和国日本国大使館勤務、厚生省からWHO西太平洋事務局へも派遣されていました。》